



◀本郷春日おどり 平安時代の創建とされる本郷春日神社。その秋季例祭で奉納される「春日おどり」のようすを写した写真で、8人の子どもたちが、床几の上で、扇を操り愛らしい踊りを見せているところ。〈篠山市(旧西紀町)・昭和57年〉

特色
3 わかりやすい解説や
身近な話題が満載！

▼山南町誕生祝賀の仮装行列 昭和30年、上久下村・久下村・小川村が合併して山南町が誕生。それを祝って出た住民らによる仮装行列の熱気を伝える一枚。〈丹波市(旧山南町)・昭和30年〉



特色
4 ご家族、ご近所
ご友人、みなさまで
楽しめる！

▼家族で松茸狩り かごいっぱい成果に満面の笑みの女の子。この頃は、現在とは比べものにならないほど松茸がよく採れた。傘が開いていないものは売り物に、残りは家族で舌鼓を打った。〈三田市・昭和32年頃〉



▲兵庫県畜産共進会の盛況 良質な肉牛の産地を抱える兵庫県で、明治42年に第一回が開かれた歴史ある催しである。氷上農業高校(現氷上高校)のグラウンドにて。〈丹波市(旧春日町)・昭和45年〉



特色
1 懐かしいオリジナル写真
約600点を厳選収録！

▲ボンネットバスが停まる篠山口駅 明治32年、阪鶴鉄道(現在の福知山線の前身)の駅として開業。当時の駅名は「篠山」で、昭和19年に「篠山口」と改称し篠山線の接続駅ともなった。現在の駅舎は平成9年に橋上化されたもので、その時、写真の東口のほかに西口も設けられた。〈篠山市(旧丹南町)・昭和30年代〉



特色
2 胸が熱くなる思い出の
情景がよみがえる！

▲柏原中学校の校歌発表会 昭和22年、戦後の学制改革によって生まれた新制中学校。開校時はどこも校舎難で、柏原中学校も、小学校や青年学校の校舎を借用してのスタートだった。この日は待ちに待った校歌の発表会。先生の指揮に合わせて、新しい歌を真剣な面持ちで歌っている。〈丹波市(旧柏原町)・昭和27年〉



◀甲賀山から見た成松の町 中央を貫く通りは旧但馬街道の筋に形成された商店街で、この頃「成松センター街」と呼ばれていた。手前の白い建物は成松農協。通りの奥には氷上町役場の姿も見える。〈丹波市(旧氷上町)・昭和38年〉